

総務委員会会議録

平成25年2月21日（木）

午前10時00分 開会

○小栗佳仁委員長

ただいまから総務委員会を開会します。

協議題1. 閉会中の調査事項についてを議題とします。県内外の視察を終えて、委員会報告をまとめる時期に入ってまいりました。正副委員長にて、箇条書きで内容の要旨をまとめたものをお手元にご配布させていただきました。本日は、これをもとに追加、削除等のご議論をしていただきたいと思います。はじめに5分間程度読んでいただく時間をとります。まずまとめた内容につきましては、導入部分、視察先の状況、視察のまとめ、当局への提言という欄がございますので、熟読してご議論していただきたいと思います。

しばらく休憩します。

午前10時01分 休憩

午前10時07分 再開

○小栗佳仁委員長

休憩をとり、委員会を再開します。

はじめに導入部分について皆様のご意見を伺ってまいりたいと思います。

○松本如美委員

全体の話で思ったことです。導入部分はこういうことでも良いと思います。今、正規職員が減っている中で持てるべき職員の質や市民生活に職員がどのように関わっていくかということが切り口だから、そんなに大きな導入の仕方はなく、視点だけをしっかりとっておけばいいなと思います。市民生活に職員がどのように関わっていくか、そのために職員がどうがんばるかという切り口だと思います。視察先の状況はそれぞれ皆さんの意見が出ているので、それを整理すればいいのかなと思います。それぞれ市町の見方もあるので、それを総合的に自治体ごとにまとめたものでいいのかな。要は裏面です。まとめ方のところが、視察では人材育成のそれぞれ市町のやり方、例えば賃金や人事管理で複線型人事制度等色々工夫されていた。視察に行った切り口は、人材育成と研修とアイディアの点とワークライフバランスです。その点で調査テーマに分類していったので、それに沿って書いてはどうかという気もしないでもない。当局への提言のところも率直に言ってカタカナが沢山あって難しいんです。もう少し一般的な言葉に直してもいいと思います。例えば、コンピテンシーモデルという概念も十分理解できていない。視察のまとめの2点目ですが、モチベーションはイメージがわくが、もう少しくだいた表現にしないとこれだけではわからないなと思います。提言のまとめでは、視察をしてきたテーマごとに定義してもいいのかなと思います。民間委託にこだわっているわけではないので、人材育成のところ後半2つの点で委託の話が出ているのですが、人材育成とマッチングした委託の話を書くならば、あまり賛同する立場ではないですけども、そうしないとテーマが職員の人材育成で職員が育成する側の中身を書いているのに、切って捨てなさいという切り口では違うのかなと思うので、もし委員長の思いがあるのならば工夫が必要なのかなと思います。主は職員の人材育成なのだから、研修がどうなっているだ

とか、健康管理はどうだとかいう切り口のほうが視察のテーマからしても合っているのかなと思います。

○石川英之委員

あくまでも報告の骨子ですからそこを踏まえて、2ページ目の当局の提言の部分の下から2点目のキャリア形成というところが、今定例会で上程されているところとまるかぶりなのではないかと思いました。この部分については、済んでしまっているのではないか。一番下のその他、職場復帰研修と子育てしやすい制度の制定については、今の半田市は職場復帰研修もやっていますよね。子育てしやすい制度が具体的にどういうものかわかりませんが、産休や育休という制度がある中でもっと違う制度があるのかなという疑問が残っています。

○榊原伸行委員

松本委員が言われたように、難しい言葉で理解できない人が多いのではないのかなということです。基本的に戻れば、なぜ職員の人材育成が必要なのかということの関連からいくと、市民にとってということが大事ではないかと思っています。自分たちのための育成ではなく、職員自身の育成も大事なんですけど、市民の幸せのためとか、市の発展のための人材育成が必要なのではないか。この辺の言葉がないんじゃないかということ。多種多様な市民からの課題とか問題点等のいろんなところに対処していくことは、市だけの力だけではできないということで、市民協働ということはひとつどこかに入れていただきたいと思います。視察先では、組合の理解も必要じゃないかなということも抜けていると思いました。それから、3分の1くらいは臨時職員なので、臨時職員の人材育成も必要なのではないかと思いました。

○伊東英委員

先ほど松本委員がおっしゃったとおり、カタカナが多くてなかなか理解ができないというのが本当の話でございます。各市町に視察に行き、いいとこどりだけすればいいと思います。特徴的なところがあればそれをいかに半田市にどういう半田市バージョンで導入できるかということを考えて、提言まで持っていかないと、全部が全部ぶつけていくと市としてやっていることと競合することもある。考え方が進んでいるところとそうでないところも視察してきたわけですが、ほとんど率先してやっている感じの良いところだけとらえて、それが特徴になっていますから、それを半田市に置き換えてどういったような提言でどこまでできるかということを考えていかないと、最後ものを言いつばなしで、役に立たないということになります。視察のまとめのところで、民間委託というところが出てきて、テーマとずれてしまっているんで、いいことかもしれないけれども、これで言葉を使っちゃうとちょっとまずいのかなと思いました。

○鈴木好美委員

2ページ目ですが、先ほど伸行委員が言われた通り、今回のテーマ、人材育成が言葉に入っていないという部分。視察のまとめの2つ目の人材マネジメントの研究、当局への提言で複線型制度の導入に向けた研究、最下段にある制度の研究ですが、この研究という言葉のニュアンス的なものがどうなのかと思いました。

○澤田勝委員

委員長報告の流れは、導入部分から入って行って最後に提言ということでもいいと思うんですが、最初の導入の部分になんでこのテーマを取り入れたのかについても必要なのかなと思

います。職員の人材育成について、我々から手の届く部分も限界がある中で、どういう立ち位置でこのテーマを選定したかというところを最初の導入部分でお示しをした方がいいかなと思います。各視察先については、松本委員もおっしゃっていましたが各委員の意見をバランスよく報告に取り入れていただければいいかなと思いました。最後の提言の部分ですが、提言をどこまでというところが非常に難しいかなと思います。当初このテーマを決めた時に、半田市の職員研修の現状や取り巻く環境や課題等があったと思うので、その辺りをもう一度確認しながら、特に改善していく後押しができればと思う中で提言をしたいということが根本にあります。最近、早期退職が目立つかなと思いますので、メンタル的な提言があってもいいのかなと思いました。

○松本如美委員

コンピテンシーのところで、中野区の自己チェックで、それを自分自身の能力開発に活かしていくことがあり、自分としては気に入っているところです。自己点検のこともあって、人事考課にも反映しないでやっていました。そういう能力開発の手法を、市がやっていく人材育成と自ら高めていく仕組みの中に中野区の進め方はなるほどというところがありました。当局への提言の2点目、もしこれを活かせるならばもう少し具体的に書いたほうがわかりやすい。横文字を並べるとなかなか読みづらいので。

○小栗佳仁委員長

しばらく休憩します。

午前10時22分 休憩

午前10時42分 再開

○小栗佳仁委員長

休憩をとり、委員会を再開します。

皆様からいただきましたご意見をまとめていきたいと思えます。まずは導入部分、取り組みのスタートの部分をどうしていくかということ、もう一度まとめて提出させていただきます。視察先の状況につきましては、わかりにくい部分を修正していくと。その次に視察先のまとめの中、3点目民間委託という部分は削除させていただきます。言葉の説明がわかりにくいということで、わかりやすい言葉に直して説明していくことに努めてまいりたいと思えます。視察のまとめに入る前に委員の意見を踏まえた部分でまとめていくようにしたいと思えます。当局への提言、ここも言葉が非常にわかりづらいということでわかりやすい言葉に変更していきたいと思えます。2点目、中野区のようなところを具体的に示していきたいと思えます。キャリア形成の部分と職場復帰研修の部分は半田市との違いを示して提言できたらと思っております。こういったものをもう一度正副委員長で作直して皆様にご提示させていただきたいと思えますが、ご一任いただくことにご異議ございませんか。

【異議なしとの声あり】

ありがとうございます。それでは、正副委員長にて作成させていただき、一度完成しましたら委員会を開催し、皆様にご確認いただきたいと思えます。

続きまして、その他に移ります。次回、総務委員会の日程調整を次回2月25日議案審査終了後に行います。

しばらく休憩します。

午前10時44分 休憩

午前10時45分 再開

○小栗佳仁委員長

休憩をとり、委員会を再開します。次の総務委員会の予定を、2月25日議案審査の後に調整させていただきます。

その他に何かありましたらお願いいたします。

しばらく休憩します。

午前10時46分 休憩

午前10時47分 再開

○小栗佳仁委員長

休憩をとり、委員会を再開します。その他に何かございませんでしょうか。

【なしとの声あり】

ないようですので、以上で予定しておりました協議題は全て終了いたしました。
これにて委員会を閉会します。

午前10時47分 閉会